

作者紹介：太宰 治

明治42（1909）年6月19日-昭和23（1948）年6月13日
昭和期の小説家。作品に「逆光」「富嶽百景」「人間失格」など。
（人物レファレンス事典・明治・大正・昭和（戦前）編 Ⅱより）

演出家紹介：牧山 祐大（まきやま・ゆうだい）

早稲田大学演劇研究会に入会後、横山仁一率いる劇団東京オレンジに入団。退団後、フリーとして個人ユニットで作・演出として活動。2006年『東海道四谷怪談』（演出：宮城聡）よりSPACに参加し、これまで『中原中也～打つも果てるも火花の命～』、『高村光太郎～智恵子抄～』などの小作品を演出。2021年には市民参加者とSPAC俳優総勢50名による『忠臣蔵2021』の演出を担当。

SPAC-静岡県舞台芸術センター（スパック）は、東静岡のグランシップにある静岡芸術劇場と日本平にある舞台芸術公園内の専用の劇場や稽古場を拠点として、俳優、舞台技術・制作スタッフが活動を行う静岡県が設立した劇団です。多彩なラインナップからなる舞台芸術作品の創造・上演とともに、世界中から作品が集まる「ふじのくににせかい演劇祭」の開催、県内の中学生高校生を劇場に招待する中高生鑑賞事業「SPACeSHIP（スペースシップ）げきとも」、人材育成事業、海外の演劇祭での公演など様々な活動に取り組んでいます。また、劇場を飛び出して、地域の身近な場所での公演やワークショップなども行っております。

SPACの活動については、WEBサイト<<https://spac.or.jp>> をご覧ください。



製作：SPAC - 静岡県舞台芸術センター

助成：文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業） | 独立行政法人日本芸術文化振興会

